

先生と一問一答

◆趣味／温泉旅行。最近箱根に出掛けたりしています ◆好きな動物／犬や猫、カメを飼っていました。特に犬が好きです ◆嬉しかったこと／白内障の手術を受けた患者さんが「よく見えるようになりました」と喜んでくれたこと ◆医者になっていなかったら／空や星が好きで、小学校の卒業文集には「宇宙飛行士になりたい」と書いていました ◆スタッフ自慢／開院時からのスタッフもいて、みんな明るくフレンドリー。患者さんのために積極的に動いてくれます。



(上)「親切・丁寧・笑顔」をモットーに患者さんをサポートするスタッフのみなさん。誰もが安心して検査や治療を受けられる。

(中)明るく清潔感のある待合室。一人がけのアームチェアでゆったりと過ごせる。



(下)手術室には最先端の白内障手術装置や高性能顕微鏡などを完備。眼瞼下垂などの日帰り手術にも対応。



正確な検査、丁寧な診療と説明に注力 負担の少ない日帰り白内障手術も



理事長 日本眼科学会認定眼科専門医

遠藤 哲治先生

【えんどう・つはる】日本医科大学卒業。大学病院勤務、北村山公立病院眼科医長、国家公務員共済組合連合会 福田登戸病院 眼科部長などを経て、平成19年に開業。失明の原因になる疾患の早期発見・治療に尽力している。透析専門病院での勤務経験から、腎臓病や糖尿病などの眼に合併症を生じやすい全身疾患を持つ患者からも信頼を集めている。◆身体障害者福祉法第15条指定医（視覚障害）

教えて先生！

OCT（光干渉断層計）とはどのような検査ですか？

網膜の断面画像の撮影をする眼科版CTで行う検査のことです。網膜の厚さを正確に測定することができ、腫れや出血の状態など表面から見ただけでは分かりにくい異常を発見することができます。2019年7月には、広角眼底やOCT Angio、自発蛍光（FAF）等の多機能を備えた最新機種を導入。網膜疾患の診断や治療精度がさらに向上しました。

医療法人社団 来聖会  
えんどう眼科

TEL 048-240-5711

川口市栄町1-12-21 シティデュオタワー川口2F  
https://www.endo-ganka.com/

豊富な専門知識と臨床経験、充実の設備やスタッフ体制で広く眼の健康を守る遠藤先生。患者さんとの信頼関係を大切に、丁寧な診療を実践している

一般眼科診療はもちろん日帰り手術、メガネやコンタクトレンズの処方など、さまざまな眼の悩みに対応しています。なかでもニーズの多い日帰り白内障手術には最新の超音波手術装置を導入したことで、患者さんの負担や合併症によるリクスを軽減できるような。緑内障は失明原因1位のため、早期発見、早期治療することが大切。かすみ目や視力の低下など気になることがあったら早めにご相談ください。またYAGレーザーによる後発白内障手術、緑内障、糖尿病網膜症のレーザー手術、炭酸ガスレーザーにより眼瞼下垂などの日帰り手術もしています。

眼科治療には正確な検査が不可欠です。当院には眼科検査のスペシャリストである視能訓練士が5名在籍し、必要な検査を迅速に実施できる体制を整えています。放置すると失明の危険がある加齢黄斑変性など網膜の疾患には注射による抗VEGF治療も行っています。また、月・火・木曜には眼鏡士によるメガネのフィッティング調整など、より視力に合ったメガネ作りをサポートしていますので気軽にご利用ください。

診療時には、できる限り医学用語を使わない、分かりやすい説明を心がけています。患者さんによっては質問することを遠慮したり、不安に思われることもあるはず。患者さんの思いをしっかりとかがい、ご納得いただいたうえで治療を進めたいと考えています。これからも知識や技術、環境をアップデートしつつ、患者さんに寄り添いながら地域のみなさんの眼の健康を守ってまいります。